

令和8年度 沖縄県高等学校新人体育大会

第42回沖縄県高等学校自転車競技大会実施要項

主 催 沖縄県高等学校体育連盟・沖縄県教育委員会
後 援 公益財団法人沖縄県スポーツ協会・会場地市町村・会場地市町村教育委員会
NHK沖縄放送局・琉球新報社・沖縄タイムス社・株式会社ラジオ沖縄
沖縄テレビ放送株式会社・琉球放送株式会社・QAB琉球朝日放送株式会社
主 管 沖縄県高等学校体育連盟自転車競技専門部

1. 期 日 (1) 開 始 式 令和8年10月17日(土) 9:00開始
(2) 競 技 令和8年10月17日(土)～19日(月)

2. 会 場 (1) 開 始 式 県総合運動公園 自転車競技場
(2) 競 技 [トラック] 県総合運動公園 自転車競技場(10月17日、19日)
[ロード] 漢那ダムロードレースコース(10月18日)

3. 競技規定 最新の公益財団法人日本自転車競技連盟規則及び県高体連自転車競技専門部大会運営確認事項による。

4. 競技方法

- (1) 競技種目 [男子] ①1kmタイムトライアル ②3kmインディヴィデュアルパーシュート ③スプリント
④4km速度競走 ⑤15kmポイントレース ⑥ケイリン ⑦チームスプリント
⑧4kmチームパーシュート ⑨ロードレース
[女子] ①1kmタイムトライアル ②3kmインディヴィデュアルパーシュート ③スプリント
④ケイリン ⑤ポイントレース ⑥ロードレース
- (2) 採点方法(学校対抗) トラック種目の採点は、1位7点、2位5点、3位4点、以下6位1点とし、得点合計で順位を決定する。ロード種目の採点は、1位10点、2位9点、以下10位1点とする(オープン種目は採点外)。トラック及びロードの得点合計で団体順位を決定する。同点の場合は、上位入賞の多い順とする。但し、採点の対象は個人種目各校上位2名までとし、団体種目各校1チームとする。

5. 参加資格

- (1) 沖縄県高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒で、1・2年に在学中の者。
(2) 日本自転車競技連盟(JCF)競技者登録済みの者であること。(お問合せ先 沖縄県自転車競技連盟)
(3) 全国高等学校体育連盟自転車競技専門部に登録している学校及び生徒であること。
(問合せ先 沖縄県高等学校体育連盟自転車競技専門部)
(4) 当該種目の全国高等学校総合体育大会要項に定める資格の該当者であること。
(5) 年齢は、平成20年(2008年)4月2日以降に生まれた者とする。但し、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を)
(6) 以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
ア. 部員不足に伴う合同チーム
(都道府県高等学校体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合)
詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規程」と全国専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
イ. 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の2年間に限る)
(7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする
(8) 転校・転籍後6ヶ月未満(水泳は1年)の者は、参加を認めない。但し、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長が承認する。
(9) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒としての品位を欠いた場合等には出場を取り消すことができる。
(10) 同一選手が2競技にまたがって出場することは原則として認めない。
(11) 学校感染症に罹患している生徒の大会への出場は認めない。
(12) 参加資格の特例
上記(1)に定める生徒以外で、(2)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ、大会参加資格の別途に定める規定に該当する生徒の大会参加を認める。

6. 引率・監督について

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、沖縄県高等学校体育連盟会長に事前に届け出る。
(2) 監督、コーチ等は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は高体連に登録するとともに、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

7. 参加制限

- (1) 男子は以下の種目に出場できる(種目や番号は上記4(1)競技種目を参照)。
・個人トラック種目である①の(T)1km タイムトライアルには必ず出場すること。ロードバイクしか所持していない生徒もロードバイクで出場すること(オープン扱い)。
・1km タイムトライアルの他に、②～⑥のうちから3種目、⑦～⑧の団体2種目、⑨のロードレースに出場することが出来る。※今大会はスクラッチレースを実施しない。
・②の3kmインディヴィデュアルパーシュートの出場は4分25秒以内が望ましい。
(2) 女子は以下の種目に出場できる(種目や番号は上記4(1)競技種目を参照)。
・個人トラック種目である①の(T)1km タイムトライアルには必ず出場すること。ロードバイクしか所持していない生徒もロードバイクで出場すること(オープン扱い)。

- ・1km タイムトライアルの他に、②3km インディビジュアルパーシュート、③スプリント、⑥のチームスプリント（2人による団体種目）、⑦ロードレースに出場できる。また、④ケイリンまたは⑤ポイントレースのどちらかに出場できる。

(3) オープン扱いの場合、申込用紙には該当欄に●で記入すること。

8. 参加申し込み

(1) 申し込み方法

- (ア) 参加者は選手団を編成し、沖縄県高体連ホームページより所定の参加申し込み用紙をダウンロードすること。
- (イ) 必要事項を記入の上、各学校参加申込一覧表（PDF と Excel データの両方）と競技参加申込書（PDF）をまとめて、高体連事務局へメールで申し込むこと。（学校単位）電話や FAX での申込や締切以後は受け付けない。
- (ウ) 競技申込書のエクセルデータについては、下記宛メールで提出すること。
自転車競技専門委員長 真喜志勇希(makisyuuki@open.ed.jp)

(2) 申し込み締切 令和8年10月7日（水）12:00 必着（締切り時間後は受け付けない）

9. 代表者会議 令和8年10月9日（金）15:00 沖縄県立美来工科高校
ただし、離島校はリモートでの参加とする。（専門部会議は14:00～同場所）

10. 大会参加費

参加申込生徒一人当たり 300 円とし、参加申込書に記載された選手数（マネージャー、補助員等は除く）を乗じた額とする。

11. 表彰

優勝チームには賞状・優勝旗を、2～3位チームには賞状を授与する。
個人の部優勝者には賞状・メダルを、2～3位には賞状を授与する（オープン種目は対象外）。

12. 連絡事項

- (1) 個人情報保護については「沖縄県高体連個人情報保護方針」に従って取り扱う。
- (2) 競技中の疾病傷害などの応急処置は主催者側で行うがそれ以上の責任は負わない。
- (3) 参加選手は、公益財団法人日本自転車競技連盟（JCF）公認のヘルメットで、ひび割れ等破損のないものを着用すること。
- (4) 選手は、競技開始予定時刻20分前に集合すること。
- (5) 小雨決行（雨天時の実施可否については、大会本部が連絡する）。
- (6) 参加学校は補助員を可能な限り3名出すこと。申込書に記入すること。（補助員旅費は当該学校負担とする）
- (7) 上位大会の選考について
(ア) 本大会は九州新人大会および全国選抜大会の選考（予選）を兼ねている。
(イ) 全国選抜大会の選考方法は、個人トラック4種目及びロードレースの合計点数の高い順に選考する。点数は上記4.(2)採点方法の点数に同じとする（オープン種目は対象外）。合計点数が同点の場合は1km タイムトライアルの早い選手を上位とする。
- (8) 開会式には全選手が参加すること。

13. 競技日程（案）

1 日目(土) 県総合運動公園 自転車競技場	開会式 1. 男女スプリント予選 2. 男女1km タイムトライアル決勝 3. チームスプリント決勝 昼休憩 4. 4km速度競争決勝 5. スプリント1／4 6. チームパーシュート決勝
2 日目(日) 漢那ダム	9. 男女ロードレース
3 日目(月) 県総合運動公園 自転車競技場	10. スプリント1／2 11. 男女3km インディビジュアルパーシュート決勝 12. 男女スプリント決勝 13. スプリント3・4位決定戦 14. スプリント5～8位決定戦 昼休憩 15. 男女ポイントレース決勝 16. ケイリン7～12位決定戦 17. 男女ケイリン決勝 閉会式